

共同研究の進め方

1.目的

現在急速に普及している ETC を含む官民の様々な ITS サービスのうち、新たな道路サービスを実現する上で必要となる路側機の機能や、車載器の機能等を検討し、今後、実用化にあたり共通に定めるべき規格・仕様を策定する際に必要となる技術資料を作成することを目的とする。

2.対象となるシステム

地上に設置されるインフラ機器や車載器、通信、ソフトウェア、動作の仕組み等を組み合わせて、以下の道路サービスを提供可能とする一連の集合体を対象。

(1)公共駐車場決済サービス

公共駐車場でのキャッシュレス決済等によるスムーズな通過を実現

(2)道の駅等情報接続サービス

道の駅、高速道路の S A、P A などにおいて、周辺の道路情報などを集約配信し、道路利用者の利便性向上に寄与

(3)道路上における情報提供サービス

新方式による VICS や地図との連携により、詳細な情報や案内・注意情報を提供

3.研究主体

国土技術政策総合研究所、及び公募により選定された民間企業

4.スケジュール

(1)公 募（官報公示）

平成 16 年 12 月～平成 17 年 1 月

(2)研究期間

平成 17 年 2 月～平成 18 年 1 月

なお、平成 17 年 7 月頃に共同研究の中間とりまとめを行う。

5.意見募集

共同研究の開発にあたって、公募と同時に意見募集を実施し、広く一般からも ITS サービスに関連した研究テーマを募集し、必要に応じて研究の参考としていくこととする。

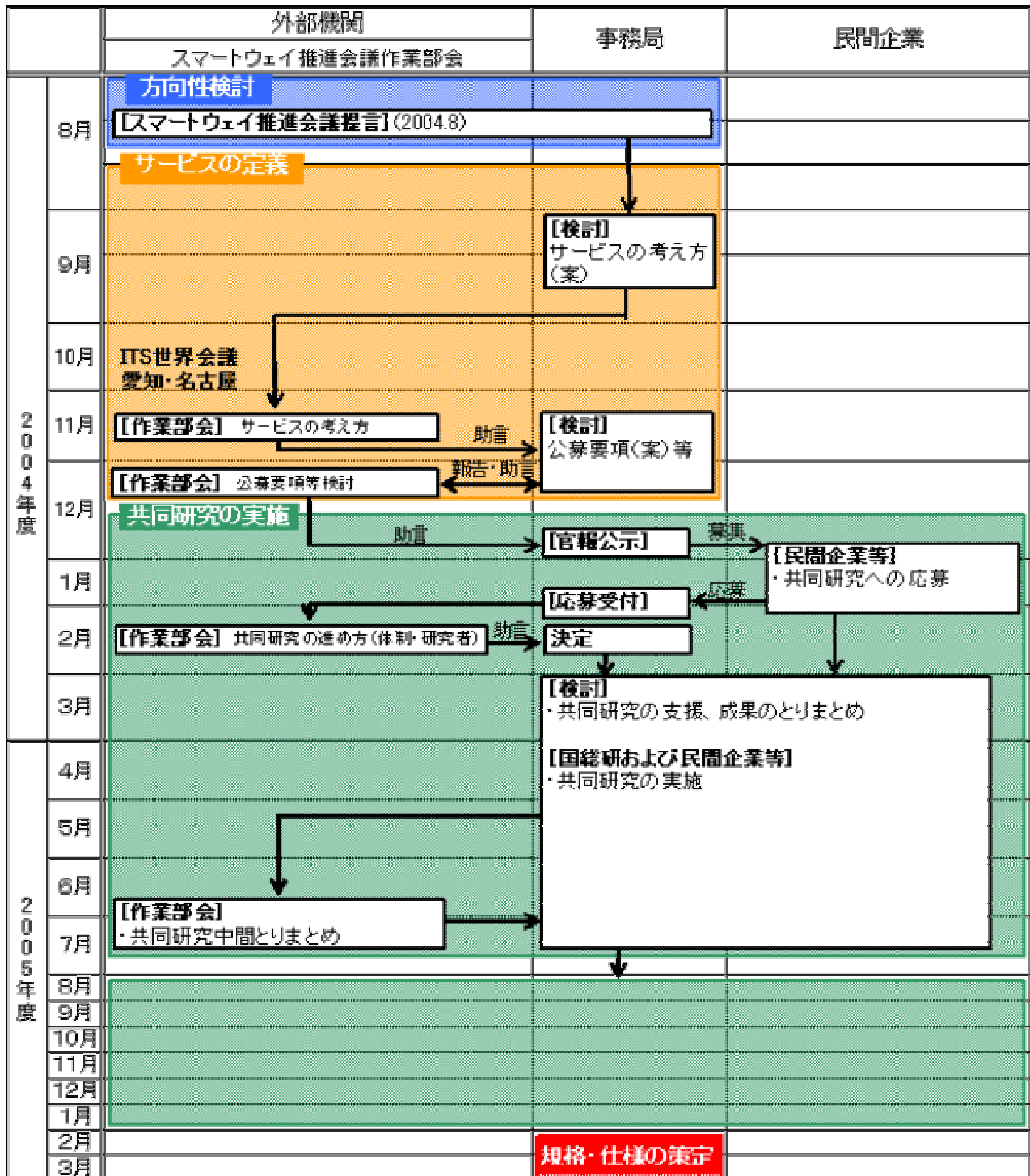


図 共同研究推進に関するスケジュール